

乳腺外科に、過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 4 年 3 月 10 日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】

免疫組織化学染色を用いた乳癌におけるシグナル伝達分子に関する研究：多機関共同研究

【研究機関名・長の氏名】

北海道大学病院 渥美 達也

【研究代表者名・所属】

北海道大学大学院医学院 腫瘍病理学教室 教授 田中 伸哉

【共同研究機関名・長の氏名・研究責任者名】

研究機関：北海道がんセンター

研究機関の長：加藤 秀則

研究責任者：渡邊 健一

研究分担者：平賀 博明、鈴木 宏明

担当業務：検体収集・データ解析

研究機関：埼玉県立がんセンター

研究機関の長：影山 幸雄

研究責任者：堀井 理恵

担当業務：検体収集・データ解析

【研究の目的】

乳癌患者さんの手術検体を用いて、シグナル伝達分子の発現と患者さんの予後やその他の因子との関連を検討します。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

乳癌の患者さんで、2000 年 1 月 1 日から 2023 年 7 月 31 日の間に手術治療や生検検査を受けて検体の保管に同意された方。

○利用する検体・カルテ情報

検体：乳癌切除および生検検体、血液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、既往歴、家族歴、生活歴、治療歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織診断、他）後治療、予後、再発状況など

○送付方法

上記の検体は、解析のため北海道大学腫瘍病理学教室に送付します。上記のカルテ情報は、電子メール、郵送等にて北海道大学大学院医学研究院 整形外科教室に送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2024年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道がんセンター_ 乳腺科

担当医師： 渡邊 健一

住所：北海道札幌市白石区菊水 4 条 2 丁目 3-54

電話：011-811-9111 FAX：011-832-0652